

令和 8 年度 市民税・県民税・森林環境税減免申請書

～まずお読みください～

☐ 前年の「合計所得金額」が 350 万円（②の理由による場合は 168 万円、⑧の理由による場合は 800 万円）を超える場合は減免できません。

☐ 申請前に納付済の場合や、納期限を過ぎている市民税・県民税は減免できません。

☐ 後日、減免要件を満たしていないことが判明した場合は、減免の適用を遡って取り消すことがあります。

以上の内容を了承し減免を申請します。

令和 年 月 日 提出

芦屋市長 宛

減免申請する期別及び税額：	期・月以降	円	通知書番号	0	0	0							
令和8年1月1日現在の住所：	芦屋市	町	番	－	号								
上記以外に送付を希望⇒	都・道・府・県		市・区・町・村										
フリガナ：	生年月日：		明・大 昭・平		年		月		日				
氏名：	電話番号：		携帯・自宅		－		－						
①	(賦課期日の翌日以後、生活扶助を受けることとなった日)		⑥		(傷病人氏名)		(続柄)						
生活 保護	令和 年 月 日		疾 病 ・ 負 傷		(療養期間)		月 日 ～ 月 日 (ヶ月)						
②	(賦課期日現在下記に該当し、規則で定める金額(168万円)以下)				(当該年の所得見積額)				円				
障・未 寡	① 障害者 ② 未成年者 ③ 寡婦・ひとり親				(医療費の額)				円				
③	(賦課期日の翌日以後に下記に該当)		⑦		(当該年の所得見積額)				円				
障・寡	① 特別障害者 ② その他障害者・寡婦・ひとり親		所 得 半 減		(前年所得額)				円				
					(所得減少の原因が)								
④	(被相続人氏名) 亡くなった方		⑧		(災害の種類)								
	(死亡年月日) 令和 年 月 日		災		(資産の損害の程度)								
	(相続人代表者氏名)		害		① 80%以上 ② 60%以上80%未満 ③ 40%以上60%未満 ④ 20%以上40%未満 ⑤ 20%未満又は床上浸水								
	※本人確認書類の写しを添付してください。		損 害		(損害資産の種別)		① 居住用資産 ② 居住用資産以外						
死	(相続人代表者生年月日) 明・大 年 月 日 昭・平				(災害により納税義務者が)		① 死亡した ② 障害者となった						
亡	(配偶者・子) (続柄) その他 () (相続財産) ① 無 ② 有		損 害		(損害の種類)								
	上記のとおり相続人代表者を届け出ます。				(損害額)				円				
					(当該年の所得見積額)				円				
減 免 事 由	※【必須】生活が困窮している事情を具体的に記入してください（市税条例第48条第1項各号のうち第1号・第2号・第8号による場合を除く）												

※失業等による減免を申請される場合は、申請書が別様となりますので市民税係までお問い合わせください。

市役所使用欄

入力日	発送日

課長	係長	検算	入力	受付

所得見積欄（⑥⑦⑧（損害）の理由による場合に記載）

(給与)	収入金額		収入金額		所得金額
令和8年	1月	円	7月	円	
	2月	円	8月	円	
	3月	円	9月	円	
	4月	円	10月	円	
	5月	円	11月	円	
	6月	円	12月	円	
	(合計)		円		
(年金)	支払者		収入金額		所得金額
			円		
			円		
(合計)		円		円	
(その他の所得)	所得の種類	収入金額	必要経費	所得金額	
		円	円	円	
		円	円	円	
			(合計)	円	
			(所得の合計)	円	

医療費見積欄（⑥の理由による場合のみ記載）

(医療費)	医療費額		医療費額		補填される金額
	1月	円	7月	円	医療費負担額
	2月	円	8月	円	
	3月	円	9月	円	
	4月	円	10月	円	
	5月	円	11月	円	
	6月	円	12月	円	

備考	
----	--